

平成 27 年 5 月 7 日
東日本高速道路株式会社
北 海 道 支 社

ゴールデンウィーク期間における高速道路の交通状況【北海道版】

平成 27 年 4 月 25 日(土)～平成 27 年 5 月 6 日(水):12 日間

[比較対象 平成 26 年 4 月 25 日(金)～平成 26 年 5 月 6 日(火):12 日間]

NEXCO 東日本北海道支社(札幌市厚別区)は、ゴールデンウィーク時期における北海道内の高速道路の交通状況について、次のとおり取りまとめました。

1. 期間中の交通量

- 主要区間における平均交通量(主要 8 区間の平均値)は、昨年度比 105% の 15,500 台となりました。
- 道央道および札樽道では、概ね昨年度並みの交通量となりました。
- 道東道では、全体的に交通量が増加しております。
特に釧路方面は、本別 JCT～本別 IC 間において、昨年度比約 2.6 倍の交通量となりました。

【主要区間における期間中の日平均交通量^(※1)】

(単位:台/日)

道路名	区 間	① H27 年度	② H26 年度	①／② (%)
道央自動車道	深川 ～ 旭川鷹栖	14,700	14,800	99%
	恵庭 ～ 北広島	47,300	45,900	103%
	国縫 ～ 長万部	7,000	7,000	100%
札樽自動車道	朝里 ～ 銭函	18,900	18,400	103%
道東自動車道	千歳東 ～ 追分町	9,800	9,300	105%
	夕張 ～ むかわ穂別	11,300	10,500	108%
	トマム ～ 十勝清水	11,600	10,800	107%
	本別 JCT ～ 本別	3,600	1,400	257%
上記主要区間の平均交通量		15,500	14,800	105%

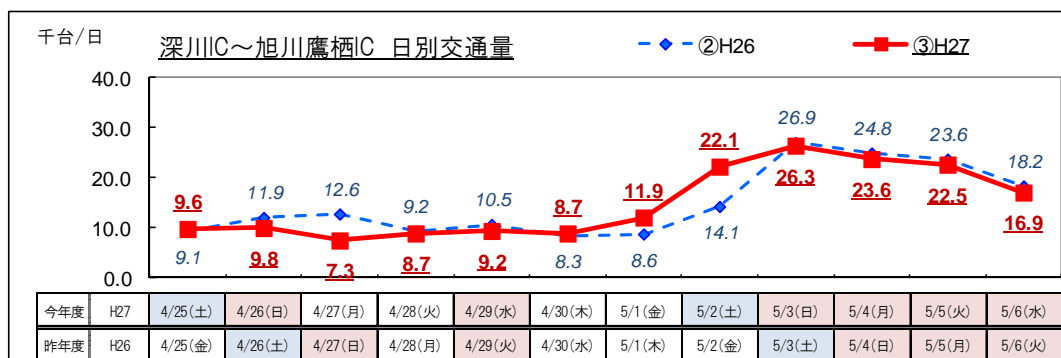
※1 交通量はトラフィックカウンター[道路に備え付けられている交通量自動計測装置]の速報値による

【参考:昨年度と今年度の曜日配列】

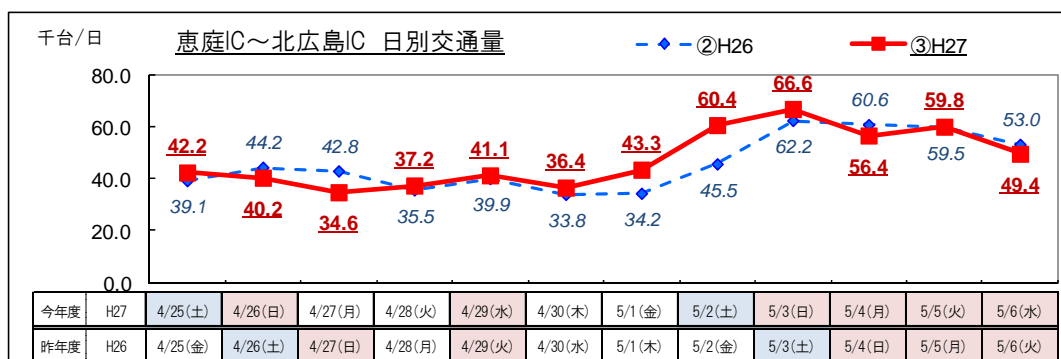
今年度	H27	4/25(土)	4/26(日)	4/27(月)	4/28(火)	4/29(水)	4/30(木)	5/1(金)	5/2(土)	5/3(日)	5/4(月)	5/5(火)	5/6(水)
昨年度	H26	4/25(金)	4/26(土)	4/27(日)	4/28(月)	4/29(火)	4/30(水)	5/1(木)	5/2(金)	5/3(土)	5/4(日)	5/5(月)	5/6(火)

【主な区間における期間中の交通量の推移】

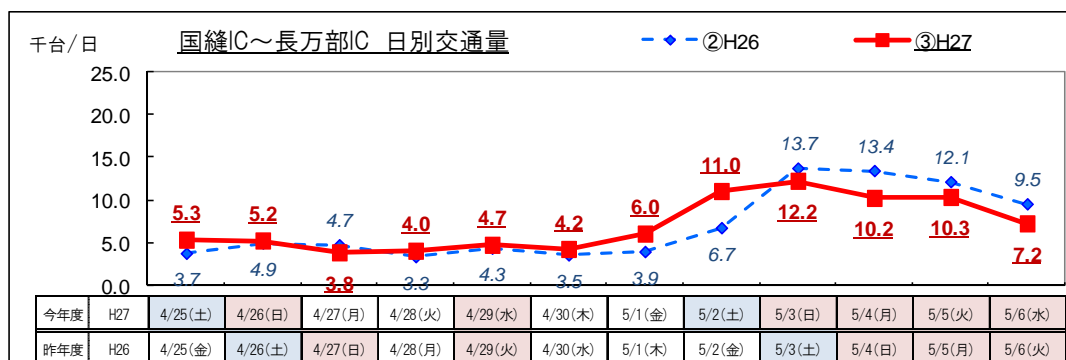
(1)道央道 深川IC～旭川鷹栖IC



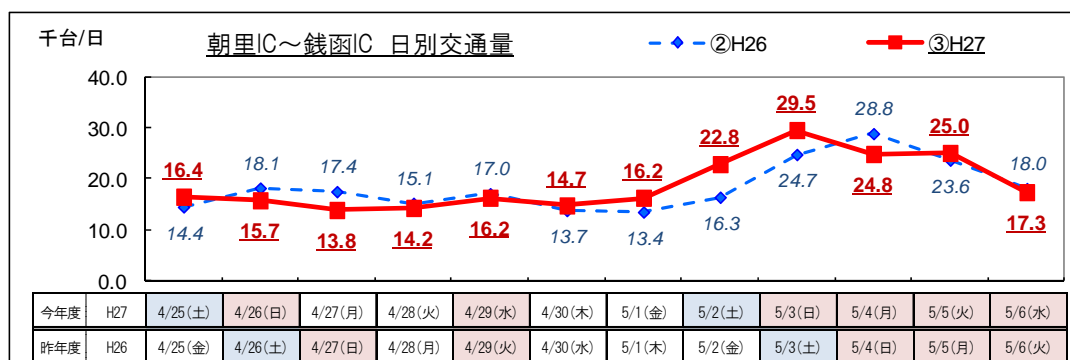
(2)道央道 恵庭IC～北広島IC



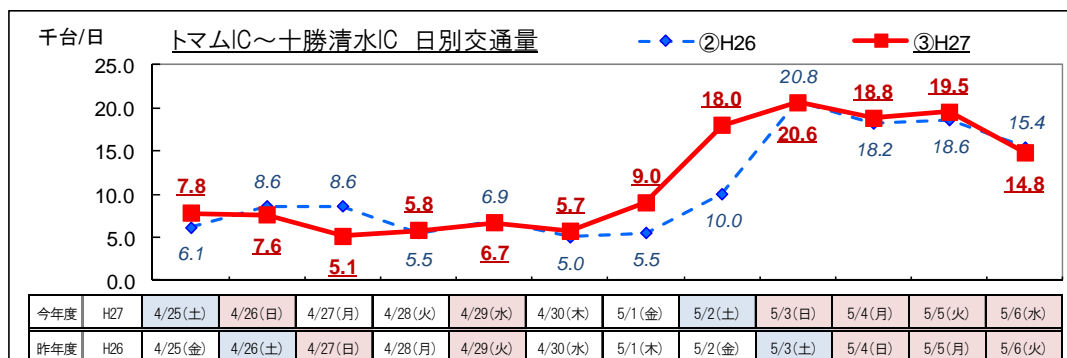
(3)道央道 国縫IC～長万部IC



(4)札幌道 朝里IC～銭函IC



(5)道東道 トマムIC～十勝清水IC



2. 渋滞状況

- 渋滞発生回数は、昨年度に比べ 3 回減少し、10 回となりました。
特に、5km 以上の渋滞については昨年度に比べ 5 回減少し、大幅に減少しています。
- 最も長かった渋滞は、5 月 5 日に道東道 むかわ穂別 IC～占冠 IC 間の札幌方向で発生した交通集中によるもので、ピーク時(18 時 15 分頃)に長和 TN 付近を先頭として、13km となりました。

【渋滞回数】

渋滞延長	H27 年度	H26 年度	対昨年度比
1～5km の渋滞	9 回	7 回	+ 2 回
5km 以上の渋滞	1 回	6 回	- 5 回
合計	10 回	13 回	- 3 回

【渋滞状況（渋滞延長ワースト 5）】

※ IC はインターチェンジ、TN はトンネルを表します。

	道路名	渋滞発生箇所	渋滞日時(ピーク)	渋滞延長	渋滞原因
1	道東道	長和 TN 付近(千歳方向)	5 月 5 日(火) 18:15 頃	13.0km	交通集中
2	札樽道	伏古 IC 付近(千歳方向)	5 月 3 日(日) 9:50 頃	4.7km	交通集中
3	札樽道	朝里 IC 付近(小樽方向)	5 月 3 日(日) 11:10 頃	4.5km	交通集中および事故
4	札樽道	伏古 IC～札幌北 IC(千歳方向) 【伏古 IC 手前 約 1km】	5 月 5 日(火) 15:00 頃	4.0km	事故および交通集中
5	道央道	北広島 IC 付近(千歳方向)	5 月 3 日(日) 11:45 頃	3.4km	交通集中